

[Homeへ戻る](#)[このページ](#)[見本ページ](#)[印刷.PDF](#)

## 名前を記した当番表を作る方法 (JavaScriptを使用)

いろいろなことで、名前が記入された表を作成する機会がある。

多くの人は、簡単でしょう「Excel」で作れば、といいます。しかし、名前の順序が左上から左下へと記入され、右の次の枠へと続きます。つまり、縦15名と備考欄、横4ブロックで合計60名。時々、名前が入れ変わったり、名前の削除や追加をする必要があります。さて、変更の都度、表をつくり変えますか？

### 平成25年 当番表

25.01.01

当番の方は、必ず実行してください。  
留守をするときは、個人的に別の方に依頼されるようお願いします。

| 氏名  | 実施日 | 氏名  | 実施日 | 氏名 | 実施日 | 氏名  | 実施日 |
|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 白鳳  | ～   | 高田  | ～   | 田町 | ～   | 阿部  | ～   |
| 里川  | ～   | 馬場  | ～   | 川崎 | ～   | 堀江  | ～   |
| 狩棋  | ～   |     | ～   | 鎌田 | ～   | 香川  | ～   |
| 陸康  | ～   | 目白  | ～   | 富士 | ～   | 会長  | ～   |
| 青山  | ～   | 池袋  | ～   | 白馬 | ～   | 計画  | ～   |
| 渋谷  | ～   | 大塚  | ～   | 欧州 | ～   | 遠藤  | ～   |
| 原宿  | ～   | 粉米  | ～   | 金策 | ～   | 高飛  | ～   |
| 代々木 | ～   | 田端  | ～   | 豊島 | ～   | 育成  | ～   |
| 新宿  | ～   | 日暮里 | ～   | 千代 | ～   |     | ～   |
| 大久保 | ～   | 上野  | ～   | 森田 | ～   | 男子  | ～   |
| 若桜  | ～   | 御地町 | ～   | 大道 | ～   | 今年  | ～   |
| 千代  | ～   | 秋葉原 | ～   | 遠田 | ～   | 一昨年 | ～   |
| 板和歌 | ～   | 神田  | ～   | 改心 | ～   | 来年  | ～   |
| 展方  | ～   | 東京  | ～   | 煮詰 | ～   | 未来  | ～   |
| 横浜  | ～   | 有楽町 | ～   |    | ～   | 今年  | ～   |

この見本は画像で縮小してあります、横幅503px。原本は660pxです。

## EXCEL で考察

EXCELで考える方法は、最初は、完全な表を作成します。

追記、削除の必要が生じたら、同じものを下にコピーします。つまり表が2個になります。下の表から、名前を削除します。上の表から、必要な名前の縦のブロックをコピーして下の表に貼り付けます。空白や、追記、変更、削除を考えながら、コピーして作成します。おかしい箇所が生じれば再試行で仕上げます。その後、上の部分を削除して完成です。

別の作り方は、最初の作成で、テキストファイルのリストを読み込ませる方法があります。しかし、タブもしくは空白で横に分割して、読み込みます。次の手直しでは、このテキストファイルを手直しするのは面倒です。左上から左下に続くリストの手直しは、間違いを生じやすいです。または、リストを縦に作成し、全部を縦に読み込ませ、後で分割して表に貼り付ける方法もあります。

上記の2方法では、最初はまじめに作りますが、手直し、追記、変更、削除が億劫になり結局、新しいリストになるまで、加筆、修正したものが使われ続けます。

## HTMLとJavaScriptで考察

Webページを表示させるHTMLは最初、文章の表示やレイアウトを簡単にする方法を考えて開発された文書作成用のプログラム言語です。その後、CSSやJavaScriptも組み込まれるようになり、表現の幅が広がりました。

小生は、簡単な文章はテキストエディタで作成しています。印刷時にはテキストエディタに付属する印刷設定でレイアウトを考えています。通常の文章では、文字の修飾や枠取りは不要ですのでこの方法は最適で、時間の短縮につながります。

画像を挿入する必要がある文章では、HTMLで作成しています。この利点は、文章が完成してから、レイアウトをプログラムで変更できるので、無理やり1ページに収めようなどということが可能です。つまり、印刷幅を指定したり、行間隔を変更することが部分的に可能なのでこのようなことが出来るのです。

HTMLとJavaScriptを使ってプログラムリストを作ると、更に多くのことが可能になり、ここで考えている、名前のリストを作成して、表に端から流し込みなさい。というプログラムが作成可能になります。この名前のリストの部分だけ手直しすれば、削除や、変更が簡単に可能で、リストを見るだけで、表示の順序もわかります。

<http://machizukan.net/DK/>

### リストの解説、変更用資料

リストを青文字で、解説、注釈を赤枠、赤文字で記しています。

```

<!DOCTYPE HTML> プログラム始まり HTML5です
<HTML lang="ja">
<HEAD> head部分です
<meta charset="UTF-8"> 文字コードUTF-8です

<SCRIPT LANGUAGE="JavaScript"> JavaScriptの指定です
    function MakeArray(n){ this.length=n; }
</SCRIPT>

<TITLE>当番表</TITLE>

<style type="text/css"> CSSファイルの定義です

html    {    font-size: 86%; line-height: 1.6; overflow-y: scroll;          }
          line-height: 1.6; は改行幅を指定
body    {    margin: 0; background: #fff; text-align: center;          }
#wrap   {    margin: 0 auto; width:660px; padding: 0; 幅660pxを指定
          background: #fff; color: black;          }
h2      {    font-size: 15pt; font-weight: bold; line-height:1.4;
          margin: 2px; text-align: left; padding-left:1em;
          background: #fff; color: black; width: 95%;
          border-bottom: 1px solid #222;
          font-family: "MS Pゴシック", sans-serif !important;    }
h2 span {    float: right; text-align: right; font-size: 10pt;
          font-weight: normal; padding-top: 8px; padding-right: 1em; }
h4      {    margin: 2px; clear: both; border: 1px solid #222; width: 96%;
          font-size: 12pt; font-weight: bolder; line-height:1.3;
          text-align: left; padding: 2px; padding-left: 0.5em;
          margin-bottom: 1em; }

table.tb_01 table の定義です
    {    margin: 2px; width: 24%; float: left;
      border: solid 1px #222; border-collapse: collapse;          }
table.tb_01 tr
    {    vertical-align: top; }
table.tb_01 tr td
    {    border-right: solid 1px #222;

```

```

border-bottom: solid 1px #222;
font-weight: bold; text-align: center;
white-space: nowrap; width: 11%; }
table.tb_01 tr th
{
border-right: solid 1px #222;
border-bottom: solid 1px #222;
font-weight: bold; text-align: center;
white-space: nowrap; width: 13%; }
</style> CSSファイルの定義終わり
</HEAD> head部分終わり

<BODY> 本文始まり
<DIV id="wrap">
<SCRIPT LANGUAGE="JavaScript"> JavaScript のプログラム

var num=60 data の合計数値です
var aaa=""
名前リストです 分割は「読点（、:全角）」です
+" 白鳳、 里川、 将棋、 隆康 、 青山 、 "
+" 渋谷、 原宿、 代々木、 新宿、 大久保、 "
+" 若桜、 千代、 栃和歌、 展方、横浜、 "
+" * " ブロックの分割は「アスタリスク（*:半角）」です

+" 高田、馬場、 、 目白 、 池袋 、 大塚、 "
+" 粉米、 田端、 日暮里、 上野、 御地町、 "
+" 秋葉原、 神田、 東京、 有楽町、品川、 "
+" * "

+" 田町、 川崎、 鎌田、 富士 、 白馬 、 "
+" 欧州、 金策、 豊島、 千代、 藤田、 "
+" 大道、 遠田、 改心、 意識、 、 "
+" * "

+" 問題、 提起 、 沓掛 、 会長、 計画、 "
+" 短距離、 高飛、 育成、 、 男子、 "
+" 今年、 一昨年、 来年、 未来、今年、 "
最後には + " * " はありません

document.write("<h2><span>25.01.01</span>");
document.write("平成25年 当番表</h2><br>");
document.write("<h4>当番の方は、必ず実行してください。");
document.write("<br>");
document.write("留守をするときは、個人的に別の方に依頼されるようにお願いします。");
document.write("</h4>");

var label=aaa
for(i=1;i<=num;i++)
{
data=label.split(""); * で分割
data=data[i].split(","); 、 で分割
document.write("<table class='tb_01'>"); tableの定義
document.write("<tr><td>氏名</td> <th>実施日</th> </tr>");
document.write("<tr><td>" +data[0]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[1]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[2]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[3]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[4]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[5]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[6]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[7]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[8]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[9]+ "</td> <th>~</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[10]+ "</td> <th>~</th></tr>");

```

```

document.write("<tr><td>" +data[11]+ "</td> <th>～</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[12]+ "</td> <th>～</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[13]+ "</td> <th>～</th></tr>");
document.write("<tr><td>" +data[14]+ "</td> <th>～</th></tr>");
document.write("</table>");
}
</SCRIPT>
<!-- DIV id="wrap" --></DIV>
</BODY></HTML>

```

上記のリストは、15名で4ブロック、計60名の表です。2ブロックくらいなら、Excelの方が作成は早いでしょう。しかし、20名の4ブロックなどになると、書き換える手間と間違いを考えると、htmlを使うほうが手直しが早いような感じがします。

このリストを手直しする上での問題点は、+(プラス) (引用符):(コロン):(セミコロン):(コンマ):(ピリオド):(読点)など、記号のあるなし、種類を間違えると、プログラムそのものが動作しないので、問題点を探すのに苦労します。また、Webブラウザで表示させようとする、「ブロックされているプログラムを実行しますか」などと警告が出る事がある場合はそのたびに「許可」をする必要があります。

<http://machizukan.net/DK/>

### リストの実行結果

実行結果は、印刷するとA4上半分に入ります。幅660pxです。

[ここをクリックすると見本ページが開きます。警告は許可してください。](#)

この頁に戻るには、ブラウザの戻るボタンで戻ります。

平成25年 当番表

25.01.01

当番の方は、必ず実行してください。  
留守をするときは、個人的に別の方に依頼されるようにお願いします。

| 氏名  | 実施日 | 氏名  | 実施日 | 氏名 | 実施日 | 氏名  | 実施日 |
|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 白鳳  | ～   | 高田  | ～   | 田町 | ～   | 問題  | ～   |
| 里川  | ～   | 馬場  | ～   | 川崎 | ～   | 提起  | ～   |
| 将棋  | ～   |     | ～   | 鎌田 | ～   | 沓掛  | ～   |
| 隆康  | ～   | 目白  | ～   | 富士 | ～   | 会長  | ～   |
| 青山  | ～   | 池袋  | ～   | 白馬 | ～   | 計画  | ～   |
| 渋谷  | ～   | 大塚  | ～   | 欧州 | ～   | 短距離 | ～   |
| 原宿  | ～   | 粉米  | ～   | 金策 | ～   | 高飛  | ～   |
| 代々木 | ～   | 田端  | ～   | 豊島 | ～   | 育成  | ～   |
| 新宿  | ～   | 日暮里 | ～   | 千代 | ～   |     | ～   |
| 大久保 | ～   | 上野  | ～   | 藤田 | ～   | 男子  | ～   |
| 若桜  | ～   | 御地町 | ～   | 大道 | ～   | 今年  | ～   |
| 千代  | ～   | 秋葉原 | ～   | 遠田 | ～   | 一昨年 | ～   |
| 栃和歌 | ～   | 神田  | ～   | 改心 | ～   | 来年  | ～   |
| 展方  | ～   | 東京  | ～   | 意識 | ～   | 未来  | ～   |
| 横浜  | ～   | 有楽町 | ～   |    | ～   | 今年  | ～   |

この見本は画像で縮小してあります、横幅600px。原本は660pxです。

<http://machizukan.net/DK/>

## リストのダウンロード方法

HTML ファイルのダウンロードは難しいです。ダウンロードをしようとクリックするとそのファイルの画面が開きます。さて、どうすればダウンロードが出来るでしょう。

### 間違いのない方法、その1

最上段、もしくは最下段の「見本ページ」を**右クリック**、「対象をファイルに保存」をクリック。コンピュータに保存を開いて「保存」します。

### 間違いのない方法、その2

最上段、もしくは最下段の「見本ページ」をクリック、見本ページを表示し、「表示」「ソース」をクリック。「元のソース」が表示されたら、「編集」「すべて選択」「コピー」を行いパソコンに取り込みます。取り込みが出来ないときは、上書き保存でパソコン画面を開き保存します。それも不可の場合は、テキストエディターを開き、貼り付け、保存します。

### リストが違うが動けばよいといえる方法

最上段、もしくは最下段の「見本ページ」をクリック。見本ページを表示し、「ファイル」「名前を付けて保存」をクリック。パソコンに保存する。このページに記載のリストと違うリストになります。  
このページに記載のリストと違うリストになる原因は、ブラウザが表示するときに解釈が違うので、ブラウザ自身がリストを書き直して表示するからで、表示に差支えがなければそのまま使えます。

<http://machizukan.net/DK/>

## メモ、その他

### JavaScript について

インターネットのページを閲覧するときに使う Web ブラウザは、通常は、プロバイダーのところから HTML CSS ファイルをパソコンにダウンロードして、パソコン上でブラウザが解釈して画面を表示します。一緒にダウンロードされた JavaScript ファイルは、パソコン内のブラウザが実行して結果を表示します。少し動作が違いますが、結果として手元のパソコン上で動きます。これにたいして、ページカウンタなど cgi ファイルは、プロバイダー側で実行され、結果のデータが読み手に送られパソコン上でデータが表示されます。

このようにインターネット上では、何種類かのファイルが使われていますが、JavaScript ファイルはパソコン上で実行されますので、自分でプログラムを作って楽しむことが可能です。つまり、ネットに接続していない状態で動作します。そのため、このページにあるような表が作成可能なのです。

### JavaScript を使った動機

この方法を考えた動機は、ある団体の住所録と出席表を作る必要に迫られたのがきっかけでした。会員全部の住所録を作ると、名前、住所、電話番号、備考、空白欄、と5項目で80名分というものです。そして、月1回の開催ごとに、追加、削除があり、その上、当日の出席表も必要になりました。

しかも、印刷時に A4 に2名入らず、2頁印刷になったりしました。

最初は、皆様と同様に EXCEL で作りましたが、JavaScript の参考書を持ち出しこの方法に変更しました。名前などデータ部分の手直しのみでリストが作成できますので、時間の短縮になりました。その上、無理に1頁印刷も可能なので、随分重宝しています。

### 見本ページについて

このページ中ほどの、「リストの解説、変更用資料」で解説しておりますが、見本ページのファイルには、HTML CSS JavaScript と3種類のプログラムが使われており、その上、最新の規格に合致するように、HTML5 UTF-8 などとまったくわかりにくくなっています。これらの事に注意してお使いいただけると、利用範囲も広がると期待されます。

<http://machizukan.net/DK/>